



プロジェクト名称

笑顔のまち なこそ復興プロジェクト

プロジェクト活動概要

本プロジェクトは、福島県いわき市勿来(なこそ)地区を対象としています。この地区は、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって発生した津波の影響によって大きな被害が出ました。そこで、自分たちがボランティア活動等を行うことによって、勿来地区に住んでいる方々を笑顔にしていく活動をしていきます。昨年度は、これから勿来地区に長く関わっていくための基盤づくりとして、ボランティア活動を中心に行ってきました。今年度は、ボランティア活動だけでなく、自分たちが主体となって活動していくことで、地元住民に密着した津波被災地の復興活動を行いたいと考えています。

活動状況報告&活動写真など 活動期間：2015年10月1日～12月31日

10月25日 現地調査

“なこそ 未来マップ”を制作するにあたり、勿来地区にどのようなお店があるのか、どのような景色の良い場所があるのか調べるために現地調査を行いました。今回の現地調査は植田駅周辺を中心に現地調査を行いました。勿来地区に関わり始めて1年以上が経ちますが、今回の現地調査で私たちの知らなかった勿来地区を知ることができ、勿来地区の魅力を確認することが出来ました。今回の現地調査の結果を基に集計を行い、地図に落とし込んでいく予定です。



(現地調査した場所の様子)

11月5日～11月8日 芝浦祭

今回は、勿来産の野菜（なめことネギ）を使った“勿来ハンバーガー”を屋台企画として出店しました。

材料の調達や装飾の準備、シフトなど準備段階からやらなければならないことが多かったため、準備が大変だったのですが、芝浦祭当日は700個近くのハンバーガーを売ることが出来ました。初めて芝浦祭に参加するという人が多い中、しっかりできるのか不安な部分が多かったのですが、無事売ることが出来たことは良かったと思います。芝浦祭期間を通して、全員で協力しながら一つの目標に向かって活動することの大切さや難しさを知ることができ、とても有意義な時間になりました。また、勿来産の野菜を使った食べ物を売ることにより、食を通して学内外問わず多くの人に福島県勿来地区や私たちの活動について知ってもらえることができたと思います。

今回の経験を活かして来年の芝浦祭ではもっと多くの人に知ってもらえるように企画運営を行ってきたいです。



(準備の様子)



(屋台の様子)



11月23日 苗木採取&ウォークとドングリ里親プロジェクト贈呈式

第4回苗木採取・ウォークが開催される予定でしたが、雨のために贈呈式のみで開催となりました。贈呈式には、ドングリ里親プロジェクトに応募された子供たちとそのご家族が参加され、子供たちに苗木を配布しました。贈呈式終了後、地元 NPO の方や筑波大学の方とバーベキューを行いました。ここでは、現地の方や筑波大学の方と交流することが出来ました。この日に苗木採取を行うことが出来なかったことは残念でしたが、様々な方と交流できたことは良かったと思います。



(贈呈式の様子)



(バーベキューの様子)

12月19日 なこそその希望プロジェクト 2015 ～サロン祭り&ダンスワークショップ発表会～

昨年続き、今年も勿来地区で行われている“なこそその希望サロン祭り”に参加しました。今年はボランティアとしてだけでなく、「芝工作広場～未来の家をつくらう!～」と題し、来場して下さった方々に簡単な模型体験をしてもらうという企画を行いました。

当日は、自分たちが模型作りのお手伝いをすることで地元の子供たちと交流することができました。子供たちが模型作りをしている間に保護者の方にアンケートをとることで地元住民が勿来の現状についてどう思っているのか、話を伺うこともできました。完成した模型は写真を撮ってパソコンに取り込み、その写真を使ってパソコン上で並べていくことで、世界で唯一のまちをつくりました。このようにして、わたしたちが大学で学んだことも生かすことができました。

これまでとは違った関わり方ができたことやワークショップを一緒に行った子供たちから楽しかったという言葉を受けたことが良かったと思います。



(当日の様子)



(ダンスワークショップの様子)

“なこそ 未来マップ”

“なこそ 未来マップ”は地域外の自分たちが実際に勿来地区でまち歩きをすることで日頃勿来の人たちが使うような飲食店などを地図にすることで、勿来地区に住む方たちが地元の魅力を再確認してもらうために作っています。また、私たち学生もまち歩きをすることによって勿来の良さを再確認できる良い機会であると考えています。今回は、現地調査や地元の方へのアンケートを行うことにより、勿来地区にどのようなお店があるのか、地元の人がお勧めする場所はどこなのかを知ることが出来ました。今後は、このような結果を地図に落とし込んでいきたいと考えています。

今後の活動計画、目標、意気込みなど

【予定】

①ボランティア活動

勿来地区で行われるボランティア活動として、1月9日、10日に行われるダルマ市に参加する予定です。ここでは、地元NPOの方が出店する屋台のお手伝いをします。

②「なこそ 未来マップ」

現地調査やアンケートの結果を地図に落とし込んでいく予定です。また、今回の結果を基に、地図の範囲や地図の作成を行っていきます。

③大宮祭への参加

自分たちの活動や被災地の現状などを知ってもらうために、大宮祭へ参加する予定です。ここでは、自分たちの活動についての展示や自分たちの団体の説明会などを行っていきます。



【目標】

勿来地区に一昨年から関わらせていただいている中で、防潮堤が出来てきていたり、被災された方が高台移転されていたりと復興に向けて確実に動いていることを強く感じました。そのため、自分たちがボランティア活動などを行うことによって、自分たちが復興の力になっていきたいです。また、被災地の現状や自分たちの活動を SNS 等で発信していくことで、一人でも多くの人と繋がりながら、復興の輪を少しでも広げていきたいと考えています。

今年度、学生プロジェクトとして活動していく中で、芝浦祭への参加やサロン祭りでの自主企画での参加など活動の内容がより具体的になってきました。今後は、このような活動を通して、様々な方に自分たちの活動を知ってもらえるようにしていきたいです。